

7B27 クイックマニュアル

はじめにお読みください

この時計はワールドタイム機能を搭載したソーラー駆動の電波修正ウオッチです。
 ・光を「電気エネルギー」に換え、時計を動かしています。
 ・時刻情報をのせた電波を受信することにより、正しい時刻を表示します。
 (日本、中国、アメリカの電波を受信することができます。)
 ・タイムゾーンを選択することで、世界各地域の時刻を表示できます。

通話料無料 **0120-612-911**

お客様相談室
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル
 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 1-4-24
 大阪四ツ橋新町ビルディング

セイコーウオッチ株式会社

<https://www.seikowatches.com/>

1 ご使用にあたって

■ 充電を心がけましょう

**【光のあたる場所に置く・保管する】 など
 日常的に十分な充電を心がけましょう。**

■ 電波を受信しやすくするために

受信のときは、窓際などの電波を受信しやすい場所に置いてください。
**安定した状態で電波を受信するために、
 受信中は時計の向きを変えたり、
 傾けたりなどせずに、静止した状態に
 してください。**

※ 電波の状況により最長 12 分かかります。

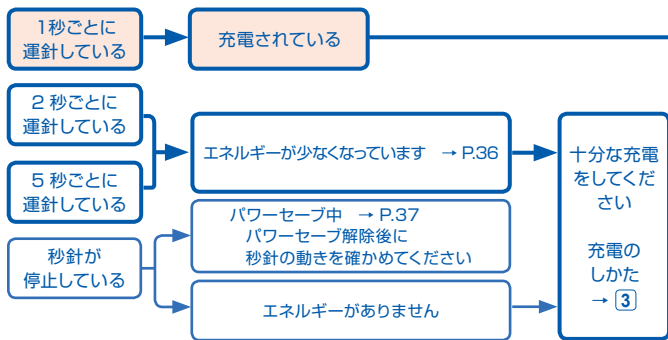


2 ご使用の前に

取扱説明書 P.14

① エネルギー残量を確認する

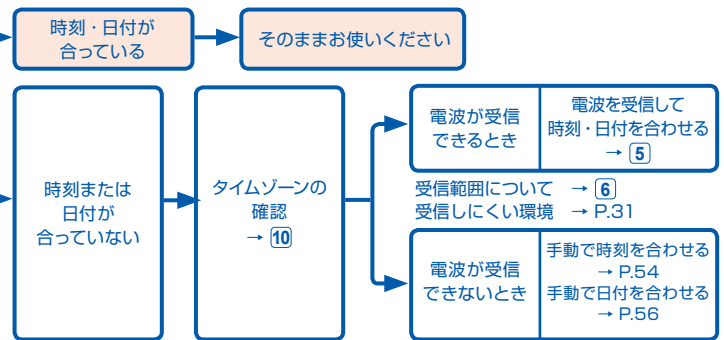
秒針の動きを確認して、エネルギーが不足しているときは充電をしてください。



※ 充電しても1秒運針にならないとき → こんなときは：充電 P.63

② 時刻・日付を確認する

※ この時計は、りゅうずを回しても針が動きません。
 時刻または日付を修正するときは、下記のページを参照してください。

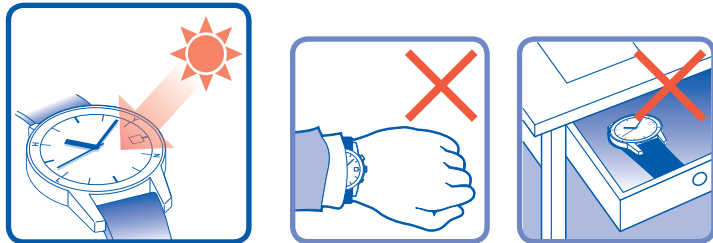


※ 受信に成功しても時刻・日付が合わないとき → こんなときは：時刻、針のずれ P.64、日付のずれ P.65

3 充電のしかた

取扱説明書 P.34

文字板に光をあてて充電してください。



快適にご使用いただくために、十分な充電をすることを心がけましょう。

以下の状況では充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。

- ・時計が衣類の袖の中に隠れている
- ・光のあたりにくい環境での使用や保管が続く

※ 充電の際は、時計が高温にならないようご注意ください。(作動温度範囲は-10℃~+60℃です。)
 ※ 使いはじめ、または充電不足で停止していた時計を駆動させるときは、右ページの表をめやすに十分な充電を行ってください。

4 充電にかかる時間のめやす

取扱説明書 P.35

以下の時間をめやすに、充電を行ってください。

照度 lx (ルクス)	光源	環境 (めやす)	フル充電まで	確実に1秒運針になるまで	1日ぶん動かすには
500	白熱球	60W 60cm	-	-	5時間
700	蛍光灯	一般オフィス内	-	-	3時間
1000	蛍光灯	30W 70cm	-	120時間	2時間
3000	蛍光灯	30W 20cm	90時間	30時間	30分
5000	蛍光灯	30W 12cm	70時間	24時間	24分
1万	蛍光灯	30W 5cm	25時間	8時間	9分
	太陽光	くもり			
10万	太陽光	快晴(夏の直射日光下)	8時間	2時間	3分

★「確実に1秒運針になるまで」の数値は、止まっていた時計に光をあてて、確実に1秒運針になるまでに必要な充電時間のめやすです。
 この時間まで充電しなくても1秒運針になりますが、その状態ですぐに2秒運針になることがあります。
 この時間をめやすに充電してください。

※ 秒針の動きで、エネルギー残量を確認することができます。 → ② ご使用の前に
 ※ 充電に必要な時間は、モデルによって若干異なります。 ① エネルギー残量を確認する

5 電波を受信して時刻・日付を合わせる

取扱説明書 P.24

■ 自動受信

この時計は、決まった時間に自動的に電波を受信して、時刻・日付を合わせます。
 午前2時前、午前3時前と午前4時前に行われます。

※ 受信に成功した時点で、自動受信を終了します。

- ・窓際など電波を受信しやすい場所に置いてください
- ・受信中は動かさないうでください → 受信しやすくするために P.30

■ 強制受信

自動受信以外に、いつでも任意に電波を受信させることができます。
 → 強制受信のしかた P.51

※ タイムゾーンが日本・中国・アメリカ以外に選択されているときは、電波の受信はできません。
 → ⑨ タイムゾーン表示と時差一覧

- ※ 受信の成否は受信環境によって左右されます。 → 受信しにくい環境 P.31
- ※ 受信範囲の外では電波の受信はできません。 → ⑥ 受信範囲のめやす
- ※ 受信に成功しても時刻・日付が合わないとき → こんなときは：時刻、針のずれ P.64、日付のずれ P.65

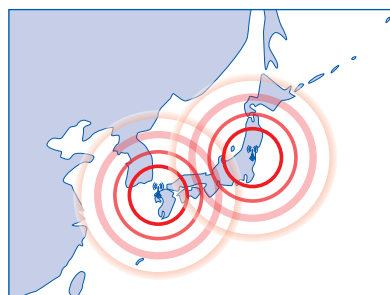
6 受信範囲のめやす

取扱説明書 P.25

この時計は、日本(2局)と中国、アメリカの標準電波を受信します。
 タイムゾーンを選択することにより、受信する標準電波を切り替えます。
 → ⑩ タイムゾーンを選択する

■ 受信範囲のめやす：日本 (JJY)

送信所からの受信範囲のめやすは、約1,000kmです。
 (各送信所を中心に半径1,000km)



NICT (情報通信研究機構) により運用されています。

福島：おおたかどや山 標準電波送信所
 周波数：40 kHz
 九州：はがね山 標準電波送信所
 周波数：60 kHz

※ NICT: National Institute of Information and Communications Technology

※ 受信範囲のめやす内でも、条件(天候・地形・建造物・方角などの影響)により、受信できない場合があります。
 → 受信しにくい環境 P.31

裏面に続く

6 受信範囲のめやす (つづき)

■ 受信範囲のめやす：中国 (BPC)

送信所からの受信範囲のめやすは、約 1,500km です。
(送信所を中心に半径 1,500km)



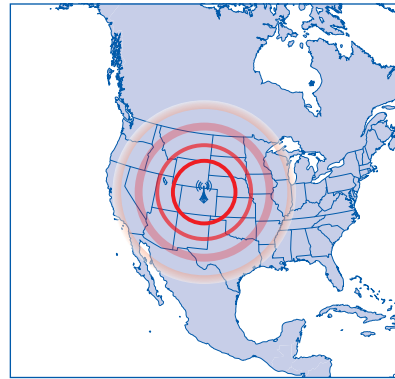
NTSC (中国科学院 国家授時中心) に
より運用されています。

河南省 商丘市
商丘 標準電波送信所
周波数：68.5 kHz
※ NTSC：National Time Service Center

※ 1,500kmを超えた範囲でも、条件が良ければ、受信できる場合があります。
※ 受信範囲のめやす内でも、条件 (天候・地形・建造物・方角などの影響) により、受信できない場合があります。
→ 受信しにくい環境 P.31

■ 受信範囲のめやす：アメリカ (WWVB)

送信所からの受信範囲のめやすは、約 1,500km です。
(送信所を中心に半径 1,500km) 範囲内には 4 つのタイムゾーンがあります。



NIST (米国家標準技術局) により
運用されています。

コロラド州デンバー近郊
フォートコリンズ標準電波送信所
周波数：60 kHz

※ NIST：National Institute of Standards and Technology

※ 1,500kmを超えた範囲でも、条件が良ければ、受信できる場合があります。
※ 受信範囲のめやす内でも、条件 (天候・地形・建造物・方角などの影響) により、受信できない場合があります。
自動受信の時間帯が有利になりますので、自動受信をお勧めします。
→ 受信しにくい環境 P.31

7 受信ができているか確認する

取扱説明書 P.28

■ 受信結果表示について

最後に受信した結果 (成否) を秒針が 5 秒間表示します。

① ボタン A を 1 回押して、離す

▶ 秒針が受信結果を表示します。



ボタン A
1 回押して
離す

② 受信ができているか確認する (5 秒以内)

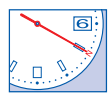
受信できている：Y

10 秒位置



受信できていない：N

20 秒位置



※ 5 秒経過、または途中でボタン A を押すと時刻表示に戻ります。

■ 受信結果が Y になったときは

・ **受信ができています。そのままお使いください。**

※ 受信に成功しても時刻・日付が合わないとき → こんなときは:時刻、針のずれ P.64、日付のずれ P.65

■ 受信結果が N になったときは

・ **時計を置く場所や向きを変えて、受信させてください。**

受信範囲内でも、条件 (天候・地形・建造物・方角などの影響) により、受信できない場合があります。→ 受信しにくい環境 P.31
また、受信範囲の外では電波の受信はできません。→ ⑥ 受信範囲のめやす

・ **タイムゾーンの設定を確認して、受信させてください。**

日本、中国、アメリカ以外にタイムゾーンを設定すると、電波を受信できません。タイムゾーンの設定を確認してください。→ ⑩ タイムゾーンを選択する

・ **時間帯を変えて受信させてください。(強制受信の場合)**

同じ場所でも時間帯によって受信環境は異なります。電波の特性により、夜間のほうがより受信しやすくなります。

・ 電波受信できない地域・場所でお使いのとき、またはどうしても受信がうまくいかないときは、
手動で時刻・日付を合わせてください。→ 手動時刻合わせのしかた P.54
→ 手動日付合わせのしかた P.56

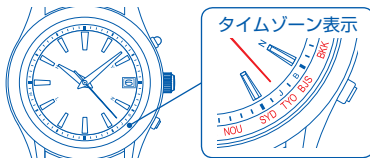
8 ワールドタイム機能の使いかた

取扱説明書 P.16

■ ワールドタイム機能の特長

・ **タイムゾーン (世界の 25 の地域) を選択することで世界各地域の時刻を表示できます。**

タイムゾーン選択のモードでは、
選択されているタイムゾーンを秒針
で示します。



・ **日本または中国・アメリカのタイムゾーンを選択すると、
電波の受信範囲内では、電波を受信して正確な時刻・日付を表示します。**

※ 受信範囲の外では電波の受信はできません。→ ⑥ 受信範囲のめやす

→ ⑩ タイムゾーンを選択する → ⑨ タイムゾーン表示と時差一覧

9 タイムゾーン表示と時差一覧

取扱説明書 P.20

タイムゾーン変更モードでは、以下をめやすに目的地のタイムゾーン表示に秒針を合わせてください。サマータイム (DST) の設定をする時は、目的地のタイムゾーンから +1 時間のタイムゾーンに設定してください。

※ 「受信電波局」に△のついたタイムゾーンは、-1 時間のタイムゾーンがサマータイム (DST) のときに選択します。
※ 各表示はモデル (デザイン) によって異なる場合があります。

表示	秒針位置	代表都市名	UTC からの時差	受信電波局	表示	秒針位置	代表都市名	UTC からの時差	受信電波局
LON	0 秒	ロンドン	0 時間	-	TBU	32 秒	ヌクアロファ (トンガタブ島)	+13 時間	-
PAR/BER	3 秒	パリ/ベルリン	+1 時間	-	MDY	34 秒	ミッドウェー島	-11 時間	-
CAI	6 秒	カイロ	+2 時間	-	HNL	36 秒	ホノルル	-10 時間	-
JED	8 秒	ジッタ	+3 時間	-	ANC	38 秒	アンカレッジ	-9 時間	-
DXB	11 秒	ドバイ	+4 時間	-	LAX	41 秒	ロサンゼルス	-8 時間	WWVB
KHI	13 秒	カラチ	+5 時間	-	DEN	43 秒	デンバー	-7 時間	WWVB
DAC	15 秒	ダッカ	+6 時間	-	CHI	45 秒	シカゴ	-6 時間	WWVB
BKK	18 秒	バンコク	+7 時間	-	NYC	48 秒	ニューヨーク	-5 時間	WWVB
BJS	21 秒	北京	+8 時間	BPC	SDQ	50 秒	サント・ドミンゴ	-4 時間	WWVB △
TYO	23 秒	東京	+9 時間	JJY	RIO	53 秒	リオデジャネイロ	-3 時間	-
SYD	25 秒	シドニー	+10 時間	JJY △	FEN	55 秒	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島	-2 時間	-
NOU	28 秒	ヌーメア	+11 時間	-	PDL	57 秒	アゾレス諸島	-1 時間	-
WLG	30 秒	ウェリントン	+12 時間	-					

10 タイムゾーンを選択する (世界各地域の時刻を表示する)

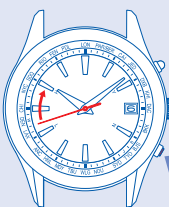
取扱説明書 P.18

①の操作後、10 秒以内に②の操作を始めてください。

※ ①の状態 (針が動いていない状態) が 10 秒以上続くと、自動的に時刻表示に戻ります。
時刻表示に戻ったときは、①から操作をやりなおしてください。

① 秒針が停止するまで ボタン B を押す (3 秒)

▶ 秒針が動いて、現在選択されているタイムゾーンを表示します。



※ ボタン B は指または先の細いもので押してください。
→ P.12

ボタン B
3 秒押す

② ①の操作後 10 秒以内に、ボタン A またはボタン B を押して秒針を目的地のタイムゾーンに合わせる

▶ ボタンを 1 回押すと秒針が動き、となりのタイムゾーンに移動します。

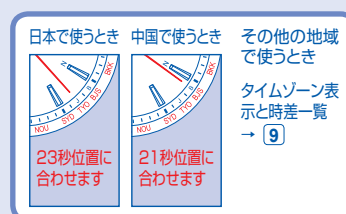


ボタン A
時計回りに
秒針が移動

ボタン B
逆回りに
秒針が移動

タイムゾーンを選択することで、電波の受信局を切り替えます。受信可能地域以外では、電波受信の機能ははたきません。

※ サマータイム (DST) の設定をする時は、目的地のタイムゾーンから +1 時間のタイムゾーンに設定してください。



日本で使うとき
23 秒位置に
合わせます

中国で使うとき
21 秒位置に
合わせます

その他の地域
で使うとき
タイムゾーン表示
と時差一覧
→ ⑨

③ 時分針の動きが止まってから、10 秒間お待ちください。(タイムゾーン選択モードが終了)

▶ 秒針が動きはじめます。日付が変わる場合は、日付も動きまます。

※ 日付が動いている間は、ボタン・リゅうすの操作はできません。